

長崎市テニス協会ジュニアテニス大会ドロー作成基準

1 目的

この基準は、長崎市テニス協会が主催又は主管する主要なジュニアテニス県大会（※）におけるドロー作成の基準とするため定める。

（※長崎県ジュニア、MUFJジュニア、長崎少年少女テニス、九州ジュニア、ガラス杯-県予選の5大会）

なお、この基準を公表するが、選手のポイントは一般公表しない。

個別の問い合わせに対しては、その理由と時期に応じて可能な範囲で選手に対して回答する。

2 ポイント付与の対象となる大会

市協会が主催又は主管する県大会（上記※）、県中総体、県高総体、及び各県大会の上位大会（九州大と全国大会）を対象とし、暫定的に県協会が主催するジュニアテニスリーグも対象とする。（表1）

県大会をグレード3（基本グレード）とし、上位大会となる九州大会をグレード2、全国大会をグレード1と位置づける。上位大会がない県協会主催大会はグレード4とする。

表 1

年齢区分	グレード1 (全国大会)	グレード2 (九州大会)	グレード3 (県大会) (基本グレード)	グレード4 (県協会主催)
U18	○全日本ジュニア U18	○九州ジュニア U18	○九州ジュニア県予選 U18	—
	—	—	○長崎県ジュニア U18	
	○全国高校総体	○九州高校総体	○県高校総体	
U16	○全日本ジュニア U16	○九州ジュニア U16	○九州ジュニア県予選 U16	県ジュニアリーグ U16
	—	—	○長崎県ジュニア U16	
	○MUFJジュニア	—	○MUFJジュニア県予選	
U14	○全日本ジュニア U14	○九州ジュニア U14	○九州ジュニア県予選 U14	県ジュニアリーグ U14
	○全日本選抜ジュニア U14	○選抜ジュニア九州予選 U14	○長崎県ジュニア U14	
	○全国中学生テニス選手権	○九州中総体テニス競技	○県中総体テニス競技	
	—	—	○長崎少年少女テニス中学生	
U12	○全日本ジュニア U12	○九州ジュニア U12	○九州ジュニア県予選 U12	県ジュニアリーグ U12
	○全日本選抜ジュニア U12	○選抜ジュニア九州予選 U12	○長崎県ジュニア U12	
	○全国小学生テニス小学生	○全国小学生テニス九州予選小学生	○長崎少年少女テニス小学生	
	—	—	○ガラス杯-県予選	
U10	—	—	○九州ジュニア県予選 U10	県ジュニアリーグ U10
	—	—	○長崎県ジュニア U10	
	—	○全国小学生テニス九州大会小学4年生	○長崎少年少女テニス小学4年生	

### 3 ポイント表

グレードごとに横軸に順位、縦軸に年齢区分として分類したポイントを表2に示す。

表2

グレード1	優勝	準優勝	3位	4位	5位	6位	7位	8位	ベスト16	ベスト32
U10	104	78	66	52	47	42	36	31	21	12
U12	400	300	252	200	180	160	140	120	80	48
U14	800	600	504	400	360	320	280	240	160	96
U16	1,600	1,200	1,008	800	720	640	560	480	320	192
U18	3,200	2,400	2,016	1,600	1,440	1,280	1,120	960	640	384
グレード2	優勝	準優勝	3位	4位	5位	6位	7位	8位	ベスト16	ベスト32
U10	52	39	33	26	23	21	18	16	10	6
U12	200	150	126	100	90	80	70	60	40	24
U14	400	300	252	200	180	160	140	120	80	48
U16	800	600	504	400	360	320	280	240	160	96
U18	1,600	1,200	1,008	800	720	640	560	480	320	192
グレード3	優勝	準優勝	3位	4位	5位	6位	7位	8位	ベスト16	ベスト32
U10	13	10	8	7	6	5	5	4	3	2
U12	50	38	32	25	23	20	18	15	10	6
U14	100	75	63	50	45	40	35	30	20	12
U16	200	150	126	100	90	80	70	60	40	24
U18	400	300	252	200	180	160	140	120	80	48
グレード4	優勝	準優勝	3位	4位	5位	6位	7位	8位	ベスト16	ベスト32
U10	7	5	4	4	3	3	2	2	1	1
U12	25	19	16	13	11	10	9	8	5	3
U14	50	38	32	25	23	20	18	15	10	6
U16	100	75	63	50	45	40	35	30	20	12
U18	200	150	126	100	90	80	70	60	40	24

※3位～8位について、順位決定戦を行った場合は、その順位のポイントを付与する。

※順位決定戦を行わなかった場合は、順位グループの最下位のポイントを付与する。

(例：ベスト4は4位、ベスト8は8位のポイント)

※グレード、年齢区分、順位に応じたポイント比は他の同種基準を参考として設定している。

### 4 ポイント有効期間と評価方法

ポイント対象となる大会の数、県大会とその上位大会に出場する選手の連続性、中総体や高総体の開催時期、ジュニア登録の完了時期等の要因を踏まえて、下図のとおり10月1日を基準として最大2年間（大会を尺度にすれば実質1年7ヶ月）をポイント有効期間とする。



前年度10月1日から現年度9月30日までの期間（前ポイント年度）の大会と、現年度10月1日以降の期間（現ポイント年度）の大会を分けて評価し、それぞれの評価値の合計とする。評価方法は、一つのポイント年度期間ごとに獲得したポイントの上位3大会の合計値とする。なお、県大会とその上位大会は別大会と見なし、出場が3大会以下の場合はその合計値とする。

## 5 留意事項

### (1) 年齢区分が無い又は異なる大会の取り扱い

- ① 県中総体及びその上位大会は U14、県高校総体及びその上位大会は U18 と位置づける。
- ② 長崎少年少女テニス大会及びその上位大会の中学生は U14、同小学生は U12、同小学 4 年生は U10、グラスホッパー県予選は U12 と位置づける。

### (2) ポイント付与における本規定の適用

- ① 本基準によりシードを決定する年齢区分は U10～U16 とするが、上位の年齢区分に出場して得た成績を評価できるよう U18 もポイントを設定する。
- ② 大会エントリー締切日の 2 週間前までに、県テニス協会宛に所定の様式でジュニア登録が提出され、所定の口座に登録料の振込が完了している選手に対してポイントを付与する。  
※ジュニア登録はテニス協会ホームページから用紙をダウンロードし、郵送でテニス協会に直接送付すること。(毎年度、全選手の登録が必要です。)

### (3) ポイントを付与する成績

県大会、九州大会及び全国大会共に、2 回勝利 (by e や WO による勝ち上がりも勝利と見なす) した選手に付与することとし、ドロージャー数に応じて表 3 のとおりとする。

表 3

ドロージャー数	付与する成績
4 以下	優勝
5～8	優勝, 準優勝
9～16	ベスト 4
17～32	ベスト 8
33～64	ベスト 16
65～	ベスト 32

### (4) 出場者数に応じたポイントの増減

大会の出場者数に応じたポイントの増減は行わず、表 2 のポイントを一律に適用する。

### (5) ダブルスの取り扱い

ポイント付与はシングルの成績のみを対象とし、ダブルスはペアのシングルスポイントの加算で評価する。

### (6) 前ポイント年度予定大会の未了

前ポイント年度の大会が雨天等により現ポイント年度に延期された場合、その大会については前ポイント年度及び現ポイント年度いずれの大会についてもポイント付与の対象としない。

## 6 大会成績の報告

表1の大会でグレード3（県高校総体と九州ジュニアU18を除く）の大会成績は長崎市テニス協会が把握するが、その上位大会（九州大会及び全国大会）及びグレード4の大会のシングルスに出場した選手で、表3に該当する成績の選手については、大会終了後2週間以内に報告書（表4はイメージ図）に成績を記入し、ドローを添えて協会事務局（ジュニア個人登録と同じ宛先）に郵送で提出すること。

提出がないときは、ポイントが付与されない場合がある。

県高校総体と九州ジュニアU18については、その後も協会主催の大会に出場する予定の選手は、同様に報告すること。なお、報告書の提出が必要な大会は表1の青色着色で示している。

表4

上位大会（県高総体・九州ジュニア県予選U18含む）出場 成績報告書（シングルスのみ）	
出場選手の氏名	
所属団体（学校とクラブ）	
出場した大会 （該当大会を○で囲む）	九州ジュニア 選抜ジュニア九州 小学生九州 全日本ジュニア 全日本選抜ジュニア 全国小学生 MUFJジュニア 高校総体（長崎県 九州 全国） 中学総体（九州 全国） グレード4の大会（ ）
出場した種目 （該当種目を○で囲む）	男子 女子 U18 U16 U14 U12 U10 高校生 中学生 小学生
出場した種目の選手数	
出場した大会の成績（○で囲む）	ベスト（ ） 8位 7位 6位 5位 4位 3位 準優勝 優勝
（参考：県予選の成績）	参考として記入してください
開催地（県名）	

※この表は、専用用紙をホームページからダウンロードできる。

## 7 シードの特例等

実績が無い又は確認されないジュニア選手（県外からの転入者、考慮すべき事情によるポイント対象大会の欠場など）で、その実力に配慮が必要な場合、ジュニア委員会において適切に取り扱う。

また、同一ポイントの選手やこの基準に定めがない事項については、ジュニア委員会において適切に取り扱う。

## 8 本規定の改訂

J T Aの同種規定に変更が生じた場合、上位大会の内容に変更が生じた場合、及びこの規程の運用に支障が生じた場合は、改訂することができる。

## 9 附則

(1) この規程は平成28年10月26日に制定し、同日から適用する。

ただし、5-(2)②については、MUFJジュニア2017長崎県予選（平成29年1月実施予定）から適用する。